

III 事業の概要と水道局の組織

1 事業の概要

千葉県水道局は11市を給水区域とし、約300万人の方々に安全で良質な水を供給しています。昭和9年に創設、昭和11年に給水を開始して以来、県政の発展に合わせて数次にわたる事業拡張を実施しながら、70年以上にわたり市民生活や社会経済活動に欠かすことのできない水の供給に努めてきました。

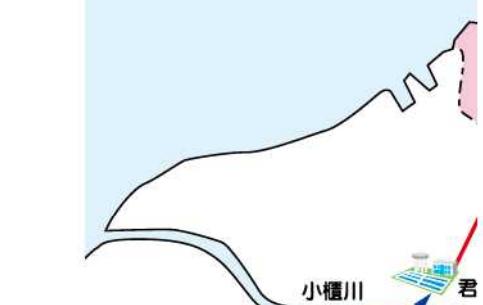
科 目	平成26年3月末現在
給水人口	2,952,545人
給水戸数	1,395,001戸
給栓数	1,300,739栓
普及率	96.4%
導・送・配水管布設延長	8,930,297m
施設能力	1,254,000m³/日
給水量	318,155,900m³
有効水量	314,025,175m³
有効率	98.7%
有収水量	301,431,244m³
有収率	94.7%
一日最大給水量(7月13日)	972,059m³
一日平均給水量	871,660m³
職員数	868人



千葉県水道局では、5カ所の浄水場で水をつくり、また、2カ所の広域水道企業団から水を買ってお届けしています。

水 系 統		淨 水 場	施 設 規 模 (m ³ /日)	構 成 比 (%)	平成25年4月現在
河川表流水系	利根川水系	柏井浄水場	530,000	42.3	79.2
	印旛沼・利根川	北総浄水場	126,700	10.1	
	利根川水系江戸川	栗山浄水場	186,000	14.8	
	野老川水系・高滝ダム湖	ちは野菊の里浄水場	60,000	4.8	
	福増浄水場	90,000	7.2		
水道用水供給事業体からの受水	北千葉広域水道企業団 (利根川水系江戸川)	[沼南給水場]	201,300	16.0	20.8
	君津広域水道企業団 (小櫃川水系小櫃川)	[姉崎分場]	60,000	4.8	
合 計		1,254,000	100.0	100.0	

- 栗山浄水場とちは野菊の里浄水場では、排水処理施設の運営をPFI事業で行っていますが、当該事業に係る電気使用量、発生土量の数値については、本報告書には計上されていません。
- 北船橋給水場と沼南給水場の施設は、北千葉広域水道企業団との共有となっており、両施設の使用電力量には、同企業団の使用分も含まれています。



事業の概要と水道局の組織

北総浄水場



印西市竜腹寺296
敷地面積 129,519m²
給水区域 浦安市、市川市、船橋市、習志野市の一部、千葉・成田ニュータウン
取水場所 利根川
給水能力 126,700m³/日
給水開始 昭和50年6月

柏井浄水場



千葉市花見川区柏井町430
敷地面積 259,856m²
給水区域 千葉市、市原市、船橋市、市川市、浦安市、習志野市の一部
取水場所 東側施設：印旛沼
西側施設：利根川
給水能力 530,000m³/日
給水開始 昭和43年7月



淨水場

市原市福増47
敷地面積 82,362m²
給水区域 千葉市、市原市の一部
取水場所 高滝ダム
給水能力 90,000m³/日
給水開始 平成5年6月

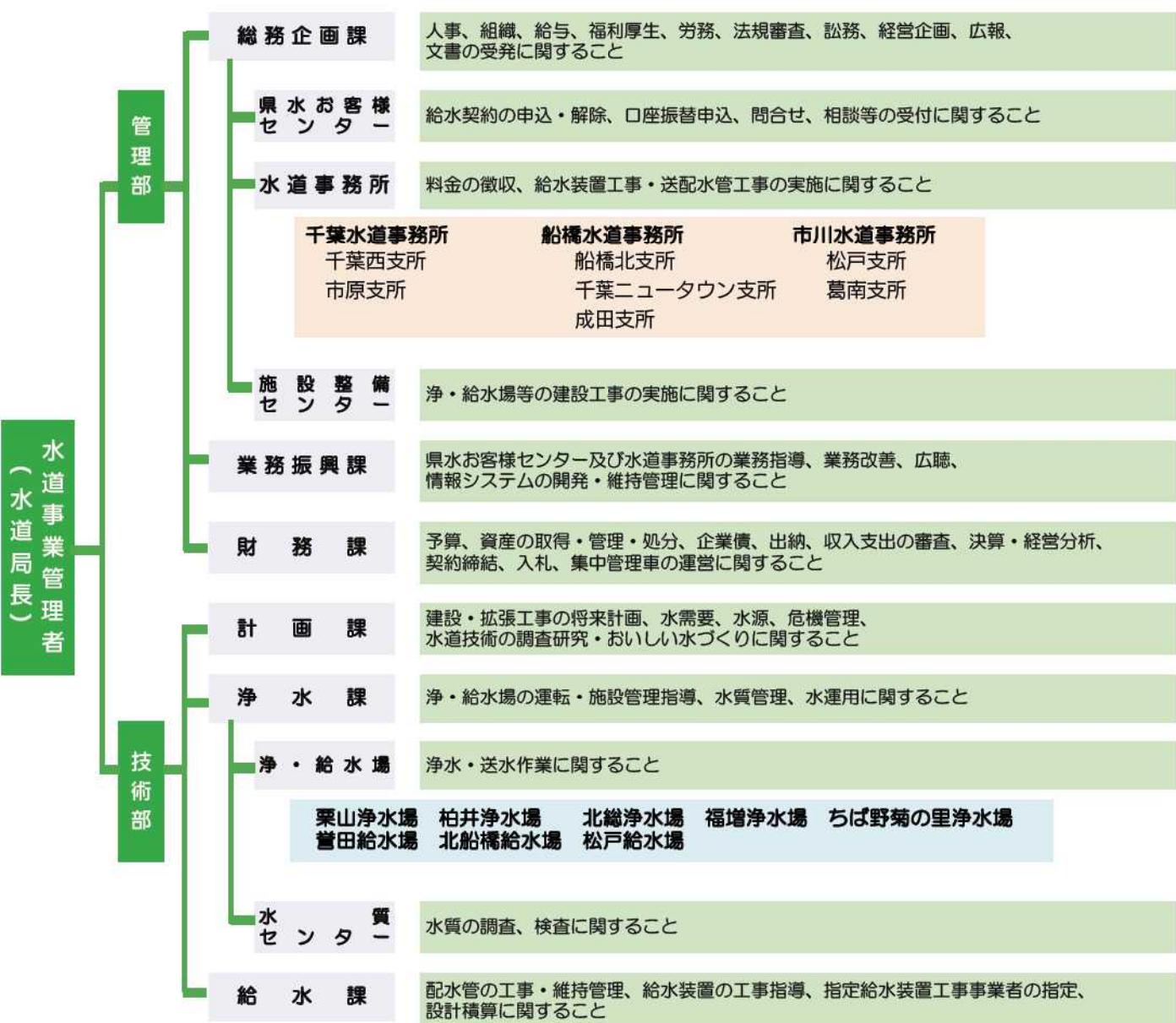
給水人口と給水量の推移



事業の概要と水道局の組織

2 水道局の組織と主な仕事

平成25年4月現在



坂月高架水槽



成田高架水槽



船橋高架水槽

